

第12回 関西小学生大会・大阪府大会 中央大会

日時 1 / 28 場所 なみはやG

天候 晴れ ピッチコンディション

南山本Jr U-11 VS 長坂FC

スコア 1 - 1 (PK4 - 3)

得点 井添

(PK 永井× 佐川 大久保 長野 福廣)

戦況分析

長坂FC

今大会の出場選手の中でもトップクラスの身体能力・技術を持った選手を有するチーム。

南山本DFが4人でプレスをかけても、ボールを奪えなかった。

南山本Jr U-11

立ち上がり、大久保が左サイドを突破して、ゴールニアサイドの永井に折り返し、永井が右サイドの井添にパス、井添がゴールに流し込み先制点。同じような展開がもう一度あったが、決めれず。西から、永井・大久保・長野に繋がり、チャンスを得たが、決められなかった。相手11番のパフォーマンスが、すばらしく何度もチャンスを与えた。南山本DFも警戒できており、4人で奪いにいったが、それでも奪いきれなかった。11番に30mのフリーキックを決められる。11番の対応に注意しすぎて、サイドの選手へのアプローチが遅れたため、サイドからもピンチを作られた。ドローの状態が続き、長坂FCのDF・MF陣のパスが縦に多くなり、単調になったため、何とかこらえてPKに持ち込む。きっちり、繋がれたら負けていただろう。

【総評】

予選を突破しただけでは、この大会で得られるものが小さい。中央大会でどれだけ長く、ゲームができるか。初戦突破が本当に、大きな意味がある。選手達のこれからにとっても、重要なゲームでした。中央と地区では大きな隔たりがあり、これまでその差をトレーニングしてきましたが、南山本のサッカーが中央で通用するかどうか、とても興味深い。中央大会という独特の空気、緊張感の中、1回戦 かるうじて突破したものの、勝負への意識が強く、南山本の全員サッカーを發揮できなかった。この2回戦で、全員サッカーを見せて欲しいと思う。しかし、勝ちたいという心が入ったサッカーだったと思う。たくさんの応援に来てくれたお父さん・お母さん・選手のみんなに、感動を与えることができたように思います。あと2勝でフジパンCUPの出場の切符を手に入れることができます。いい準備をして1戦1戦大切に闘おう。長坂FCのキャプテンが、涙を流しながら「次頑張ってください。」と握手を求めたことが、私にはとても心に残っています。技術もさることながら、心もすばらしい選手ですね。南山本の選手の本当の意味での成長は、この大会が終わった後に、あると思います。楽しみです。

学年	背番号	ポジション	名前
5	1	GK	文能
5	2	DF	福廣
5	3	DF	佐川
5	4	MF	保田
5	5	MF	山本
5	6	MF	田中
5	7	DF	塩湯
5	8	MF	西
5	9	MF	長野
5	10	FW	永井
5	11	FW	大久保
5	12	DF	石田
5	13	FW	竹本
5	14	MF	井添
5	15	MF	伊谷
5	16	MF	高松
4	17	MF	田島
4	18	MF	中條
3	19	MF	合田